

# The Best Doctors in Japan 2020-2021に選ばれました



旭川赤十字病院 副院長兼脳神経外科部長の瀧澤と申します。日頃より病診連携で多くの患者様のご紹介をいただき、この場を借りてお礼を述べさせていただきます。そして、今回は当科の宣伝をかねた報告をさせていただきます。

Best Doctors という認定があるのをご存じでしょうか? これは病気に苦しむ患者さんに最良の医療を提供したいという理念のもと、米国ハーバード大学の2名の医師が創業したベストドクターズ社が認定しているものです。現在は様々な雑誌等でも『この疾患の名医』というような形で医師の紹介がなされていますが、それらは単純に症例数から選ばれたものであったり、自薦(掲載料を支払って)での宣伝であったりするものと多數あるのが実情です。このBest Doctorsは、医師に対し『自分もしくは自分の家族が自分の専門の病気となったときに自分以外の誰に委ねるか』という観点からのアンケートを行い、その推薦・評価の集計から選ばれるものであり、日本では1999年から調査が開始し、信頼のできる評価と考えられています。

僭越ながら、この度The Best Doctors in Japan 2020-2021に選出されました。実は2018年度より選出していただいていましたが、これからは病院としても積極的にアピールしていくこうということで、この紙面で紹介させていただくこととなりました。

日本には現在約33万人の医師がいますが、このBest Doctorsに選出されているのは約7000名(約2.1%)で、北海道では304名が選ばれています。脳神経外科医は全国に9949名(2019年4月現在の日本脳神経外科学会会員数)があり、258名(2.6%)が選出されています。病院のありかたや患者とのかかわりについては時代とともに変遷してきていますが、患者さんが病院を選ぶときには、自分の病気を治してもらえるかどうかを最も重視していると思います。当科は以前より、道北地方における脳疾患の砦として機能してきましたが、現在も私以下8名のスタッフで、365日24時間、断ることなくいつでも迅速に最善の医療を提供できる体制を築いております。患者様のみならずご紹介いただく先生方にも満足していただける治療成績であると自負しておりますので、今後も患者様のご紹介をよろしくお願いいたします。

旭川赤十字病院 副院長  
瀧澤 克己

